

Ⅱ 履修方法

1. 履修基準

本専攻を修了するためには、下表の基準により所定の単位を修得することが必要となります。なお、修了のための履修基準と教育職員免許状取得のための必要単位数は異なります。

1) スクールマネジメント分野

科目区分		必修	選択必修	最低修得単位数
共通科目	①教育課程の編成・実施に関する領域		2以上	20
	②教科等の実践的な指導方法に関する領域		2以上	
	③生徒指導，教育相談に関する領域		2以上	
	④学級経営，学校経営に関する領域		2以上	
	⑤学校教育と教員のあり方に関する領域	4以上		
分野別科目	スクールマネジメント分野科目		4	4
	学校教育臨床分野科目			
	ICT教育開発・教育DX分野			
現代的教育課題科目				7
実践研究指導科目		4		4
実習科目		10		10
計				45

2) 学校教育臨床分野

科目区分		必修	選択必修	最低修得単位数
共通科目	①教育課程の編成・実施に関する領域		2以上	20
	②教科等の実践的な指導方法に関する領域		2以上	
	③生徒指導，教育相談に関する領域		2以上	
	④学級経営，学校経営に関する領域		2以上	
	⑤学校教育と教員のあり方に関する領域	4以上		
分野別科目	スクールマネジメント分野科目			4
	学校教育臨床分野科目		4	
	ICT教育開発・教育DX分野			
現代的教育課題科目				7
実践研究指導科目		4		4
実習科目		10		10
計				45

3) ICT教育開発・教育DX分野

科目区分		必修	選択必修	最低修得 単位数
共通科目	①教育課程の編成・実施に関する領域		2以上	20
	②教科等の実践的な指導方法に関する領域		2以上	
	③生徒指導, 教育相談に関する領域		2以上	
	④学級経営, 学校経営に関する領域		2以上	
	⑤学校教育と教員のあり方に関する領域	4以上		
分野別科目	スクールマネジメント分野科目			4
	学校教育臨床分野科目			
	ICT教育開発・教育DX分野		4	
現代的教育課題科目				7
実践研究指導科目		4		4
実習科目		10		10
計				45

【履修にあたっての諸注意】

- ① 履修基準に対応する開設授業科目は、「2. 授業科目一覧」のとおりです。
- ② 教育学研究科修士課程や、教育学研究科以外の研究科が開講する授業科目を履修したい場合は、事前に申し出てください。
- ③ 同一名称の授業科目を2回以上履修しても、単位は一科目分しか認められないので注意してください（「〇〇Ⅰ, Ⅱ…」のように、Ⅰ, Ⅱで授業内容が異なることを示しています）。
- ④ 当該授業時数の1/5を超えて欠席した者は、原則として単位認定の資格を失います。

4) グローバル対応リーダープログラム

外国にルーツをもつ児童生徒の理解や指導法を学ぶプログラムとして、グローバル対応リーダープログラムを設けています。このプログラムの参加を希望する学生は、次ページの授業科目一覧で「選択必修(4単位以上)を選択」と表示されている科目の履修と合わせて、10単位修得で修了証書が授与されます。

〔グローバル対応リーダープログラム科目一覧〕 ※「履修案内」で確認のこと。

- 1 「学校の国際化Ⅰ」(選択必修)(2単位)分野別科目(ス)
- 2 「学校の国際化Ⅱ」(選択必修)(2単位)分野別科目(ス)
- 3 「多文化共生社会の道德教育」(選択必修)(1単位)現代的教育課題科目
- 4 「国際化への教育メディアの活用」(選択)(2単位)現代的教育課題科目
- 5 「外国語特別研究」(選択)(1単位)現代的教育課題科目
- 6 「多文化時代のシティズンシップ教育」(選択)(1単位)現代的教育課題科目
- 7 「学校の国際化比較研究A」(選択必修)(1単位)現代的教育課題科目
- 8 「学校の国際化比較研究B」(選択必修)(1単位)現代的教育課題科目
- 9 「ASEAN 展開授業研究」(選択)(1単位)現代的教育課題科目
- 10 「外国語特別研究Ⅰ」(選択)(1単位)(ツインクルプログラム履修者のみ)
現代的教育課題科目
- 11 「外国語特別研究Ⅱ」(選択)(1単位)(ツインクルプログラム履修者のみ)